

平成31年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月11日

上場会社名 旭化学工業株式会社
 コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉浦 武
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部次長 (氏名) 亀島 洋一

TEL 0566-92-4181

四半期報告書提出予定日 平成31年1月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年8月期第1四半期の連結業績(平成30年9月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年8月期第1四半期	2,118	1.8	41	6.6	70	69.6	35	156.3
30年8月期第1四半期	2,080	34.9	44		41	154.9	13	9.5

(注) 包括利益 31年8月期第1四半期 21百万円 (73.2%) 30年8月期第1四半期 81百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年8月期第1四半期	10.98	
30年8月期第1四半期	4.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年8月期第1四半期	5,749	4,300	74.8	1,332.26
30年8月期	5,651	4,291	75.9	1,329.50

(参考) 自己資本 31年8月期第1四半期 4,300百万円 30年8月期 4,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期		3.00		4.00	7.00
31年8月期					
31年8月期(予想)		3.00		6.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 8月期の連結業績予想(平成30年 9月 1日～平成31年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	1.4	50	30.6	70	6.7	30	11.8	9.29
通期	8,500	8.4	180	89.5	200	65.3	140	233.3	43.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年8月期1Q	3,896,000 株	30年8月期	3,896,000 株
期末自己株式数	31年8月期1Q	668,100 株	30年8月期	668,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年8月期1Q	3,227,900 株	30年8月期1Q	3,227,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 21「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の懸念等、世界経済の不確実性リスクが引き続き伴ったものの、アジア先進国を中心に緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループを取り巻く環境は、電動工具業界におきましては、国内外において販売が堅調に推移し、増収増益となりました。自動車業界におきましては、北米や欧州を中心に販売が堅調に推移し、増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高21億18百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益41百万円（同6.6%減）、経常利益70百万円（同69.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益35百万円（同156.3%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

国内は、電動工具部品及び自動車部品について受注が共に増加し、売上高は10億27百万円（前年同四半期比22.0%増）となり、営業損失が12百万円（前年同四半期は営業損失13百万円）となりました。

②中国

中国は、電動工具部品及び樹脂金型の受注減少により、売上高は10億21百万円（同14.3%減）となり、営業利益は80百万円（同8.2%減）となりました。

③タイ

タイは、自動車部品及び樹脂金型の受注増加により、売上高は1億40百万円（同100.9%増）となり、営業損失は26百万円（前年同四半期は営業損失31百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比べ98百万円増加し57億49百万円（前連結会計年度末比1.7%増）となりました。これは主に投資その他の資産が63百万円、有形固定資産が20百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ89百万円増加し14億49百万円（前連結会計年度末比6.6%増）となりました。これは主に繰延税金負債が13百万円減少しましたが、賞与引当金が28百万円、買掛金が23百万円、その他流動負債が47百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ8百万円増加し43億円（前連結会計年度末比0.2%増）となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が9百万円減少しましたが、利益剰余金が22百万円増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の前連結会計年度の数値で比較・分析を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年10月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,519,151	1,511,104
受取手形及び売掛金	957,475	975,538
商品及び製品	168,394	161,286
仕掛品	114,451	103,388
原材料及び貯蔵品	136,448	160,585
その他	174,162	174,211
貸倒引当金	△660	△720
流動資産合計	3,069,424	3,085,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	567,493	567,285
機械装置及び運搬具(純額)	575,016	574,351
土地	880,702	886,111
その他(純額)	144,814	160,632
有形固定資産合計	2,168,026	2,188,381
無形固定資産	12,007	11,411
投資その他の資産		
投資有価証券	125,515	122,635
繰延税金資産	2,425	1,539
その他	276,673	343,463
貸倒引当金	△3,059	△3,059
投資その他の資産合計	401,555	464,579
固定資産合計	2,581,589	2,664,372
資産合計	5,651,014	5,749,767
負債の部		
流動負債		
買掛金	875,111	898,965
未払法人税等	31,402	31,880
賞与引当金	37,772	66,017
役員賞与引当金	7,500	9,375
その他	231,293	278,922
流動負債合計	1,183,079	1,285,159
固定負債		
繰延税金負債	133,461	119,877
役員退職慰労引当金	37,531	38,210
その他	5,451	6,114
固定負債合計	176,444	164,202
負債合計	1,359,524	1,449,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	2,597,086	2,619,602
自己株式	△298,844	△298,844
株主資本合計	3,699,967	3,722,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,947	55,639
為替換算調整勘定	526,574	522,280
その他の包括利益累計額合計	591,522	577,920
純資産合計	4,291,489	4,300,404
負債純資産合計	5,651,014	5,749,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
売上高	2,080,873	2,118,648
売上原価	1,891,054	1,901,487
売上総利益	189,819	217,161
販売費及び一般管理費	145,381	175,642
営業利益	44,437	41,518
営業外収益		
受取利息	7,442	7,878
受取配当金	220	180
為替差益	—	19,609
その他	6,099	1,837
営業外収益合計	13,761	29,505
営業外費用		
支払利息	10	133
為替差損	16,390	—
営業外費用合計	16,401	133
経常利益	41,798	70,890
特別利益		
固定資産売却益	200	236
特別利益合計	200	236
特別損失		
固定資産売却損	1,057	1,938
固定資産除却損	69	388
特別損失合計	1,126	2,326
税金等調整前四半期純利益	40,871	68,800
法人税、住民税及び事業税	31,266	42,061
法人税等調整額	△4,217	△8,689
法人税等合計	27,049	33,372
四半期純利益	13,821	35,427
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,821	35,427

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	13,821	35,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,022	△9,307
為替換算調整勘定	62,622	△4,293
その他の包括利益合計	67,644	△13,601
四半期包括利益	81,466	21,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,466	21,826
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日 本	中 国	タ イ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	841,866	1,169,114	69,891	2,080,873	—	2,080,873
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	23,037	—	23,037	△23,037	—
計	841,866	1,192,152	69,891	2,103,910	△23,037	2,080,873
セグメント利益又は損失(△)	△13,528	87,636	△31,657	42,450	1,987	44,437

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日 本	中 国	タ イ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	1,027,313	951,673	139,661	2,118,648	—	2,118,648
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	69,561	768	70,329	△70,329	—
計	1,027,313	1,021,235	140,429	2,188,978	△70,329	2,118,648
セグメント利益又は損失(△)	△12,381	80,444	△26,468	41,594	△75	41,518

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社の増資)

当社は、平成30年12月25日開催の取締役会において、当社子会社であるAsahi Plus Co.,Ltd.の増資引受を決議いたしました。

1. 増資の目的

Asahi Plus Co.,Ltd.は、グローバル展開を積極的に推進するため、平成23年7月にタイ王国に設立いたしました。この度、財務体質の強化を図るとともに、新規受注による新たな設備投資を目的として行うものであります。

2. 子会社の概要

- | | |
|-------------|---------------------------|
| (1) 会社名 | Asahi Plus Co.,Ltd. |
| (2) 代表者名 | 杉浦 誠 |
| (3) 所在地 | タイ王国 ラヨン県 |
| (4) 設立年月日 | 平成23年7月25日 |
| (5) 事業内容 | 電動工具部品、自動車部品等のプラスチック製品の生産 |
| (6) 増資前の資本金 | 520,000千タイバーツ |
| (7) 出資比率 | 当社100% |

3. 増資の概要

- | | |
|--------------|---------------|
| (1) 増資額 | 10,000千タイバーツ |
| (2) 増資後の資本金 | 530,000千タイバーツ |
| (3) 払込日 | 平成31年1月18日 |
| (4) 増資後の出資比率 | 当社100% |